

## 令和4年度 応急手当研修〔2班〕 実施要項

- 1 目的 学校管理下における児童生徒の突発的な傷病や、事故・災害発生時の迅速かつ適切な応急手当の方法等を学ぶことを目的とする。救護シミュレーション等の実習を通して、学校等での危機管理体制について考える。
- 2 対象 幼稚園、小・中学校、義務教育学校、府立高等学校（岸和田市立産業高等学校の定時制の課程を含む）、府立支援学校の校園長及び教職員

募集人数 50名

## 3 内容等

回	日時	内容	講師等
1	1月6日（金） 14:00～17:00	<b>学校事故・災害発生時等の応急手当</b> ー救急法概論ー ー危機管理と初期対応ー ー災害発生時救護シミュレーションー [講義・実習]	公立学校教員等 (救急法等有資格者)

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m  
 JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m  
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 担当室 高等学校教育推進室
- 6 その他 (1) 受付は30分前から。  
 (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。  
 (3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。  
 (4) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。

## 令和4年度 応急手当研修〔2班〕 シラバス

2475

## 1 目的

学校管理下における児童生徒の突発的な傷病や、事故・災害発生時の迅速かつ適切な応急手当の方法等を学ぶことを目的とする。救護シミュレーション等の実習を通して、学校等での危機管理体制について考える。

## 2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期		○													
第1期		○													
第0期															

## 3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	学校事故・災害発生時等の応急手当 －救急法概論－	学校における応急手当の意義を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急法等有資格指導員による応急手当の方法を、実習を通して、必要な知識及び技能を習得する。</li> <li>適切な連絡・通報、止血、運搬等を含む応急手当の手順や方法を身に付ける。</li> </ul>	<b>準備物</b> 運動のできる服、上履き、飲料水 ※上履きについて、スリッパのような脱げやすいものは控えてください。
	学校事故・災害発生時等の応急手当 －危機管理と初期対応－	不慮の事故災害に対応できる危機管理体制について理解する。	防災の観点から、万が一の災害発生に備える危機管理体制について学ぶ。	
	学校事故・災害発生時等の応急手当 －災害発生時救護シミュレーション－	救護シミュレーションの実習を通して、災害発生時における応急手当の方法を学ぶ。	応急手当の方法を活用し、救護における知識や方法を学び、学校での危機管理に生かす。	